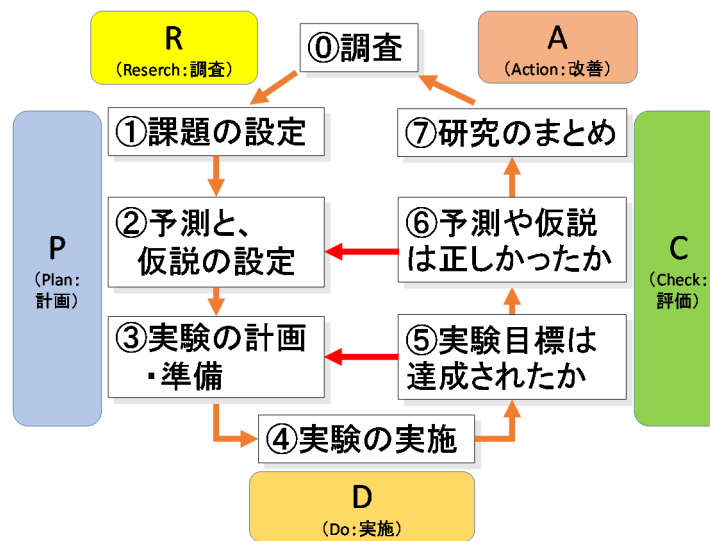


## 研究を進める上での注意事項

### 1 予定（全体の予定は配布した資料を見ること）

- 10月6日(金) グループ、テーマ決定
- 10月13日(金) 講義「惑星科学探究について」と個別相談 理研 AICS 前島先生
- 10月27日(金) 文献調査
- 11月10日(金) バンドー神戸青少年科学館での見学と解説 前島康光先生
- 11月17日(金)・24日(金) 実験、シミュレーション、調査など
- 12月8日(金) 講演「惑星探査について」（仮題） 東京大学・新領域創成科学研究科 今村 剛 教授
- 12月19日(火) 中間発表会 講座内で、プロGRESSレポート（ショートプレゼン）  
※各グループで研究の状況についての発表会
- 1月12日(金) 研究のまとめ
- 1月18日(木)・19日(金) ポスター作成、発表原稿執筆
- 1月26日(金) 発表練習
- 2月9日(金) 講座内で、研究発表会
- 3月22日(木) 全体発表会（甲南大学、岡本キャンパス）

### 2 研究を進める方法 R-PDCA サイクル



### 3 研究ノート（ラボノート）の作成

研究を進めていくうえで、「記録」することは非常に大切です。今回の活動はグループで行いますが、研究は個人が基本にありますし、研究は日々の積み重ねです。積み重ねていくために、またグループ内で共有するために記録を確実にしておくことは非常に大切です。

そのために、研究ノートを各自で用意し、

Who (誰が)、What (何を)、When (いつ)、Where (どこで)、Why (なぜ)、How (どのように) したのか（いわゆる「5W1H」）を記録していきます。この研究ノートには、実験を失敗したことも含めて書いていきます。

消すことがないように、普通ボールペンを用いて記録します。また、他人が読んで分かるように書くこと、定期的に他人に確認してもらうことも大切です。